

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名 No. 690106 児童生徒防犯対策事業		主管課名 教育行政課																	
	この事務事業 の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成		課長名 近藤 政彦															
		施策	豊かな心と個性が輝くまち																	
		基本事業	教育内容・活動の充実																	
	(1)事業の概要																			
	全国的に子どもの安全を脅かす事件はあとをたない。子どもたちの安全を守ることが最も重要な課題としてあがっています。学校を中心とした地域ぐるみで生活できる安全な環境づくりをすすめます。子どもたちが安心して生活できる環境づくりをすすめます。平成21年度より安全のみどりの整備を行っている。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																
				<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">スクールガードリーダー人数</td><td>人</td></tr> <tr><td colspan="2">スクールガード登録人数</td><td>人</td></tr> <tr><td colspan="2">緊急情報伝達訓練の実施</td><td>回</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	スクールガードリーダー人数		人	スクールガード登録人数		人	緊急情報伝達訓練の実施		回	その指標		
	名 称		単 位																	
	スクールガードリーダー人数		人																	
	スクールガード登録人数		人																	
緊急情報伝達訓練の実施		回																		
その指標																				
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			スクールガードを各学校で募集し、登校時や下校時に子どもたちの通学の状況を見守る。また、スクールガードリーダーを3名配置し、学校の安全について点検するとともに、スクールガードを巡回指導し、見守り体制の充実を図る。緊急情報伝達訓練や事件回避訓練を実施し、緊急事態に対する対応を整備する。平成21年度より通学路として危険な場所に安全のみどりの整備を行っている。																	
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	児童生徒防犯と安全のみどりの整備の分離																	
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																	
児童生徒			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">児童生徒数</td><td>人</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	児童生徒数		人	その指標									
名 称		単 位																		
児童生徒数		人																		
その指標																				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																	
子どもたちが安心して生活できる			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">市内不審者前年度比</td><td>%</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	市内不審者前年度比		%	その指標									
名 称		単 位																		
市内不審者前年度比		%																		
その指標																				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																	
安心して生活でき、進んで学習できる環境をつくとともに、規則正しく生活する健康な体力づくりを行う態度を育てる			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">教育基本計画における重点施策の達成率</td><td>%</td></tr> <tr><td colspan="2">体力テストの県平均を上回った種目の割合</td><td>%</td></tr> <tr><td colspan="2">身体測定の全国平均を上回った項目の割合</td><td>%</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	教育基本計画における重点施策の達成率		%	体力テストの県平均を上回った種目の割合		%	身体測定の全国平均を上回った項目の割合		%	その指標			
名 称		単 位																		
教育基本計画における重点施策の達成率		%																		
体力テストの県平均を上回った種目の割合		%																		
身体測定の全国平均を上回った項目の割合		%																		
その指標																				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																				
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値												
(5)の活動指標		人	3	3	3	3	4	4												
		人	2,331	2,662	2,394	2,394	2,600	2,600												
		回	1	1	1	1	1	1												
(6)の対象指標		人	6,878	6,928	7,038	7,097	7,048	7,048												
		%	30	388	80	80	80	80												
(8)の結果の成果指標		%	100	100	100	100	100	100												
		%	75	75	75	75	75	75												
		%	30	30	30	30	30	30												
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	01	目	02									
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値												
事業費(決算又は予算額)		単位	3,617	3,990	3,564	4,246	4,246	4,246												
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0												
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0												
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0												
	その他	千円	0	0	0	0	0	0												
	一般財源	千円	3,617	3,990	3,564	4,246	4,246	4,246												
人件費B		千円	1,623	1,503	1,654	1,654	1,654	1,654												
正職員従事時間×人数		時間×人	220×2	200×2	220×2	220×2	220×2	220×2												
正職員以外の人件費		千円																		
その他費用C		千円	84	165																
トータルコストA+B+C		千円	5,324	5,658	5,218	5,900	5,900	5,900												
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	1	1	1	1	1	1												

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	690106 児童生徒防犯対策事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成18年度 から		議会、保護者、地域住民より子どもたちの安全を守ることが重要課題と言われている。 平成20年6月定例議会で、通学路の安全対策を講じるよう意見あり。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
平成17年度愛知県教育委員会の指定を受け、「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」に取り組んだ。学校もスクールリーダーの指導の下、地域やPTAに働きかけ学校安全体制整備を強化する動きが活発化してきた。この活動を単年度で終わらせず、長期的に継続する必要があるため。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し子どもたちの命が奪われる痛ましい事件が相次いでいる。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	なし 子どもが被害にあふ事件が多発し、地域で子どもの安全を見守る意識が高まっている。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	スクールガードの登録数を増やし、活動内容の充実を図る。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	愛知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	スクールガードリーダーを増員し、スクールガードの活動の活性化を図る。 メール一斉配信システムを導入し、不審者情報を地域住民に配信し、地域と学校との連携強化を図る。 事業分離のため、対象意図手段等をH24年度中に変更する。					